

第7回「鹿児島港本港区エリアまちづくり懇談会」 結 果 概 要

1 開催日時・場所

令和7年11月25日（火）10:00～11:30
ホテルウェルビューかごしま 2階 潮騒（鹿児島市）

2 会次第

1 開会

2 説明 ※括弧書きは説明者

（1） 本港区エリアまちづくり事業の取組

- ・ トライアル・サウンディングの実施状況について
(北ふ頭 しおかぜ通り) (県)
- ・ 事業化検討段階におけるサウンディング結果の概要について
(北ふ頭エリア, ウォーターフロントパークエリア) (県)

（2） 本港区エリアまちづくりに係る動向

- ・ スポーツ・コンベンションセンターについて (県)
- ・ 住吉町15番街区利活用事業 事業予定者の決定について (県)

（3） 中心市街地との回遊性向上に向けた取組

- ・ マイアミ通りまちづくり協議会の取組状況 (同協議会)
- ・ イベント情報の共有 (県)

3 意見交換

4 閉会

3 意見交換（要旨）

（鹿児島港運協会 事務局長）

- ・ サウンディング調査の結果において、港湾機能については触れられていないように感じる。また、4号上屋の解体などの提案もあるが、その辺についてはどこが決めるのか。

（本港区まちづくり推進室 室長）

- ・ 公募を実施するとした場合、エリアコンセプトプランに基づき実施することになるが、当然、港湾機能を基本としながら実施できる範囲で民間活力を導入していくという方針には変わりはない。エリアコンセプトプランにおいても、港湾機能を踏まえつつ、できる範囲をとっている。
- ・ 北ふ頭においては、基本的には十分な活用がされていないところを中心とし、今回のサウンディング調査では4号上屋とその前にある野積場としおかぜ通りを中心に民間事業者の提案をいただいたところ。

- ・ 港湾機能とサウンディング調査結果の2つを踏まえた上で、公募や民間活力の導入ができるのかというところを検討していくという流れになる。港湾機能は大前提とし、必要なところについては調整をし、その上で条件が整えば民間活力の導入を進めていきたいと考えている。

(鹿児島港運協会 事務局長)

- ・ エリアコンセプトプランには、4号上屋はイベント会場として利活用していくと記載があるが、今回のサウンディング調査結果において、解体まで踏み込んでいるため心配。

(本港区まちづくり推進室 室長)

- ・ サウンディング調査結果はあくまでも、民間事業者が提案するとした場合としていただいた意見である。
- ・ エリアコンセプトプランは、港湾機能を十分踏まえた上で民間活力の導入を検討していくとなっているため、その条件が整うか、関係者や港湾事業者とも十分調整し、今後、県が調整・判断しながら進めていきたいと考えている。

(鹿児島港運協会 事務局長)

- ・ 利活用を進める際は、人流・物流を分けることと、港湾機能を維持することを前提で検討を進めてもらいたい。

(鹿児島商工会議所 副会頭)

- ・ 北ふ頭エリアやウォーターフロントパークエリアは、民間で事業を実施して利益が出るところではないと思う。単純に民間ではなく、どういう形で取り組めるかということをもう少し掘り下げて本港区まちづくり推進室が提案するべき話ではと思う。

(本港区まちづくり推進室 室長)

- ・ 今回のサウンディング調査を踏まえ、県としてもどういう形で民間活力の導入ができるか要件を検討し、その上で公共の必要性が出てくるかどうかも検討していくことになると思っている。当室を中心に県として調整し、進捗した部分を懇談会でもお示ししていきたい。

(鹿児島商工会議所 副会頭)

- ・ 例えば、ウォーターフロントパークエリアで事業を実施する際は、全体をある1者に任せるというような形を目指しているのか。

(本港区まちづくり推進室 室長)

- ・ ウォーターフロントパークは3万平米と非常に広大な緑地であるため、維持管理も含めて全部を一括とするかどうか等の部分については十分に検討させていただきたい。

(鹿児島港運協会 事務局長)

- ・ 北ふ頭にどのぐらいの人数が年間来れば、賑わいが成功したとか、そのような目標値はあるか。
- ・ 北ふ頭はしおかぜ通りと旅客ターミナルの改修が動いている中で、スポーツ・コンベンションセンターなど、住吉町15番街区のホテルができあがったりとか、他のところが揃ったところで、民間のレストランなどの食べ物を提供するお店等が成り立つか検討してから進めた方がいいのではないか。

(本港区まちづくり推進室 室長)

- ・ 明確な目標値はないが、エリアコンセプトプラン上において、こういう方々をターゲットとして考えていきたいというような書き方で、賑わいのターゲット等を考えている。
- ・ 全体の調整としては、それぞれのエリアが進む中で、県が民間事業者等に各進捗をお示ししながら、民間活力の導入ができるところを調整していく。

(鹿児島港運協会 事務局長)

- ・ サウンディング調査結果が非公表の部分もあることは承知しているが、何ができるのか、どういう店が来るのかがわからない中で話をするのはイメージができないため難しい。公表しない形で教えていただくことは可能か。

(本港区まちづくり推進室 室長)

- ・ 民間事業者側としては事業者と決まっていない段階で自分たちの全てのノウハウを出すのは、難しい場合があるところ。
- ・ 今後の公開等については意見があつたため、今後の調整次第ではあるが、もし民間活力の導入を進めるしたら、公募の要件の中で、なるべく民間が考えていることを示せるかというところを、県として考えていくことになる。

(マイアミ通りまちづくり協議会 会長)

- ・ しおかぜ通りは、水族館などと連携してPRするなど、トライアル・サウンディングの宣伝を上手く行えば、人が訪れるのではないか。

(本港区まちづくり推進室 室長)

- ・ PRについては、今後広げていく予定ではあるが、(株)カーネギー産業が

天文館商店街連盟やマイアミ通りまちづくり協議会などにポスターの配布をお願いし御協力いただいたところ。また、かごしま水族館とも連携の話をしていると聞いている。

- ・ 今後、イベント等についても詳細に取り組んでいくと聞いている。

(一般社団法人鹿児島市商店街連盟 会長)

- ・ 天文館公園と中央公園でキッチンカーを置いた際は、利益等が結構厳しかったが、しおかぜ通りは全然ロケーションが違うので、まずは一つのトライアルとして、検証でやってみるのは良いと思う。また、途中で売り上げ等の報告を受けても良いのではないか。
- ・ 住吉町 15 番街区は、業種がホテルであり多岐にわたる。スポーツ・コンベンションセンターも飲食を入れる構想だったと思うので、あまり重複しないような形で調整するのが、県の役割だと思うので、業種が被ってもそう大きな問題はないとは思うが留意いただきたい。

(本港区まちづくり推進室 室長)

- ・ トライアルの収益状況の報告については、当然、事業終了後に実績報告はいただく予定であるが、まずは一定期間経過した後には、必要に応じて途中で収益状況を取っていきたいと思っており、また、次の懇談会等でも数値的のものをお示ししたいと考えている。

(県観光・文化スポーツ部 次長)

- ・ 住吉町 15 番街区の方は、ホテルということでのご提案、元々 MICE・バンケット・ホテル機能をこの住吉町に機能を設けようをというところで始まっているので、そういう機能があるところ。今、提案内容に基づき、周辺との回遊性も含めてよりよいものとなるよう、事業者の方と協議を進めている。住吉町 15 番街区だけではなく本港区エリア、そして中心市街地との関係で、よりよいものになるようというところを考えていきたい。
- ・ スポーツ・コンベンションセンターの方は、今、設計業者を選定するという段階になっており、施設の中では県民の方も利用できるような展望施設等を基本構想にも盛り込んでおり、どのような形で反映していくかというところは、いただいたご意見も踏まえて、しっかりと考えていきたい。

(一般社団法人鹿児島市商店街連盟 会長)

- ・ 本港区エリアが開発されたら、天文館の通行量は必ず増えるため、いろいろ社会実験を行ったり、開発することを進めてもらいたい。

(鹿児島県旅客船協会 事務局長)

- ・ サウンディング調査の結果において、今まで北ふ頭やウォーターフロントパークの話が懇談会の中でメインとなってきた中に、サウンディングの中で、南ふ頭や高速船ターミナルの活用というのが出てきたのが違和感。
- ・ 南ふ頭は離島航路が4航路あるなど、どこを活用するのかと思う部分もあるため、サウンディングで出てきたようなものが本当にできるのか疑問。そこを整理した上で、サウンディングをして意見をもらったほうがよい。
- ・ トライアル・サウンディングは、今後のイベント内容によっては多数の方が来場すると思うが、しおかぜ通りはトイレが少なく、まだ改修工事が終わっていない北ふ頭旅客ターミナルに立ち入られる方も出てくると思うため、対策を検討した方がよい。
- ・ 北ふ頭エリアの旅客ターミナルの整備をしっかり進めると、桜島もよく見えるところなので、地元の方や観光客が来てもらえるのではないか。

(本港区まちづくり推進室 室長)

- ・ 北ふ頭エリアおよびウォーターフロントパークエリアと一体的に活用する希望がある場合ということで、その他エリアについても意見をいただいた。特に南ふ頭については、民間事業者からも離島航路の再編等次第で利活用検討だと思うというような現実的なご意見もいただいている。
- ・ 港湾機能が十分にある中で、現時点でできるものなのか、エリアコンセプトプランの今後の長期スパンで見た中で調整できるのかについては、十分要件の中でも検討し、一体として検討できるかっていうことは県の方でもしっかり所管課等々調整し進めていきたい。

(県土木部 港湾空港課長)

- ・ 北ふ頭の活用を考える上では、旅客ターミナルの活用というのは非常に重要なと考えている。現在、老朽化している空調設備やトイレ等の改修を行うため、設計をしている。
- ・ 今後の設計が済み次第、トイレの改修等に着手していきたいと思っており、なるべく早く改修等が進むよう尽力する。

(本港区まちづくり推進室 室長)

- ・ しおかぜ通りにはトイレ施設が少ないため、今後、大きなイベント等を企画する際には、その点を十分踏まえた上での対応ができるか等、(株)カーネギー産業と調整していく。

(NPO法人ゆめみなと鹿児島 専務理事)

- ・ 賑わいや動線については、民間だけでは出せない。スポーツ・コンベンショ

ンセンター整備に合わせて、エリア一帯を考慮した動線の検討も進んでいくことが必要でないか。

(鹿児島市建設局 都市計画課長)

- ・ 魅力的な場所なのに、普段歩いて行かないため、こういう機会に足を運んでもらい。港がある鹿児島市、鹿児島県であるということを広く発信してもらいたい。
- ・ 人をいざなうような看板やのぼり等の設置があれば、歩いて行く方もいるのではないか。
- ・ 今回のサウンディング調査結果について、非公表の部分もあるが非常に大事なところであると考えるため、オープンな場で出すのが難しいということであれば、別の場を設けてでもどんな意見が出ているか共有した方が良い。
- ・ 今回の調査結果をもとに民間活力の導入ができるのかどうか県で決めていくと思うが、懇談会の皆さんのご意見を聞いたり、港湾事業者の方のご意見を聞いたり等、そういう機会を別で設けられるのか、この場で設ける予定があるか。

(本港区まちづくり推進室 室長)

- ・ (株) カーネギー産業も鐘をつける等検討されているため、いただいたご意見等も踏まえて、調整して進めていきたいと考える。
- ・ 今後の検討、進め方が現時点で全てが決まっている状況ではないが、基本的に今回サウンディングをした結果を踏まえて、県として民間活力の導入を基本とするエリアコンセプトプランに基づき、どのような検討ができるかまずは検討していきたいと考えている。調整することができた場合等については、懇談会や議会等を含めて調整をしていくことになると想っている。
- ・ 民間事業者の提案の公表については公表・非公表を踏まえた上で幅広くご意見をいただいた。公募要件等を検討する中で、出せるところを出し、こういう方向性で検討していきたいと示しながら進めていくことになると想るが、そのようなご意見があったというところも踏まえ、今後の検討の参考とする。

(鹿児島商工会議 副会頭)

- ・ 県民・市民の注目も高いウォーターフロントパークエリアは、みなと緑地ＰＰなど、事業手法の実現可能性を含め、検討をしっかりする必要がある。
- ・ みなと緑地ＰＰ等の手法について、具体的な事案の事例を示すと理解度が高まるため検討してほしい。

(本港区まちづくり推進室 室長)

- ・ 事例等も含めた上で整理をし、皆さんにご意見をいただけるというような要

件が揃った段階で調整したい。

(鹿児島市建設局 都市計画課長)

- ・ 高速船ターミナル周辺エリアは、住吉町15番街区の事業者が決まり、スポーツ・コンベンションセンターも設計事業者の公募の手続きを進めており、その間にある高速船ターミナル周辺というのは非常に重要な位置づけになるとと思う。
- ・ この周辺を何かしら有機的に繋ぐような検討も今後必要だと思うため、今後、この懇談会でも議題として上げてほしい。

(本港区まちづくり推進室 室長)

- ・ スポーツ・コンベンションセンターについては、交通量調査を実施するなど、いろいろ調査が進んでいる状況であるため、それぞれのエリアの開発も十分見ながら連携し、進めていきたい。